

# 三浦市の胃がん検診 フローチャート

40歳から胃がん検診を市の一部費用補助でお得に受診できます。  
まずは、あなたが受けることができる胃がん検診を確認しましょう。

過去に胃がんリスク検診を受けたことがあるか

受けたことがある

過去に受けた胃がんリスク検診の判定結果は、A・B・C・Dのどれでしたか  
< 結果がわからない場合 >  
三浦市健康づくり課に胃がんリスク検診結果再発行申請をすることで結果を確認できます。  
詳細は、三浦市健康づくり課にお問合せください。  
電話:046-882-1111 (市役所代表番号)

A判定  
(異常なし)

ア

B・C・D判定  
(要精密検査)

イ

受けたことがない

以下の要件を全て満たしますか

- ①胃の手術を受けたことがない
- ②過去にピロリ菌除菌療法を受けたことがない
- ③現在、胃の薬(プロトンポンプ阻害薬)を飲んでいない  
※内服している薬が、プロトンポンプ阻害薬かわからない場合は、処方された医療機関や薬局にご確認ください。
- ④腎不全と診断されたことがない

満たす

ウ

満たさない

エ

**ア** 三浦市胃がん検診(胃バリウム検査)を受けることができます。

胃がんになる可能性は低いですが、胃がんにならないわけではありません。少なくとも5年に1回は、胃がん検診(胃バリウム検査)や医療機関で内視鏡検査を受けましょう。

**イ** 医療機関で定期的に胃内視鏡検査を受けましょう。

B・C・D判定を受け、内視鏡検査で胃がんが見つからなかった場合やピロリ菌除菌療法を受けた場合でも胃がんになるリスクは継続します。医師と相談して定期的に胃内視鏡検査を受けましょう。

**ウ** 三浦市胃がんリスク検診を受けることができます。

三浦市胃がんリスク検診を受診して、あなたの胃がんになるリスクを調べましょう。以降は、胃がんリスク検診の判定に応じた胃がん検診を受診することで、胃がんの早期発見ができます。

**エ** かかりつけ医に適切な検診方法を確認しましょう。

正確な結果が出ないため、胃がんリスク検診は受診できません。かかりつけの医師と相談して、あなたに合った胃がん検診を受診しましょう。